

平成24年度エイズ予防財団助成事業実績報告書

実施団体	PLANET「HIVとともに生きる会」	
実施事業名	第20回エイズキャンドルパレード	
団体代表者	小田切 孝子	
事業の目的	エイズを身近に感じてもらいながら、偏見や差別に関して、HIV/AIDSから見えてくる社会的個人的に内在するものに気づいてもらう。 取り組みに若者が参加しやすい状況を作る。パレード当日の参加者に若者が多く参加できること。教育現場の参加を増やす。	
事業の達成度	HIV/AIDSへの偏見や差別、また間違った知識などを払拭してゆくために目に見える形での啓発活動を展開することができた。 一般市民始め、教育関係者のHIV/AIDSへの理解・意識を広げ、その現状や課題について確認できた。	
事業実績	対象となった人数	約90名
	具体的な活動内容	第20回エイズキャンドルパレード 京都の目抜き通りを行進し、参加者はエイズ予防財団、京都市のリーフレットやコンドームが入ったグッズを道行く人に配布した。 参加者から「また参加したい。」という意見が出た。